

令和5年度 シラバス

整理番号

F現国1\_1

教科名	国語	科目名	現代の国語		
履修学年	1年	履修	<input checked="" type="checkbox"/> 必修 <input type="checkbox"/> 選択	単位数	2 単位
使用教科書 副教材等	新編現代の国語 大修館書店 新編現代の国語 学習ノート 大修館書店				
学習の目標	言語による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。				

●どのような力を、どのレベルまで身につけるのか【目指す能力とその次元】

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	(1)常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 (2)実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増やすとともに語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解している。	【話す・聞く】 自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にしている。 【書く】 自分の考えが的確に伝わるよう、文章の種類や文体、語句などの表現の仕方を工夫している。 【読む】 内容や書き手の意図を解釈し、文章の構成や論理の展開などについて自分の考えを深めている。	(1)実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けようとしている。 (2)論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。
評価方法	定期考査、小テスト	課題、ワークシート	授業態度、提出物、出席状況

●いつ、何を学ぶか【学習内容】

学期	学習内容	学習活動・ねらい
1学期	「変わる」ことを楽しもう・コミュニケーションは技術だ・ことばの準備体操・ことばの使い分け・正しく書こう・文を整え、文をつなぐ・伝わるように話そう・人間はゴリラとチンパンジーのどちらに近いかな・生きることと食べることの意味・ショートスピーチをしよう	・これからの学習で取り組みたいこと、興味のあることについて、自分の考えを見つめ話し合う。 ・コミュニケーションを上達させていくことに興味をもつ。 ・接続表現を使いこなし、論理的でわかりやすい文章を書く。 ・順序を表す言葉や接続表現、問題提起と答えに着目して、文章の構成をつかむ。
2学期	本のPOPを作ろう・絵や写真を説明しよう・料理レシピを書こう・論理の展開を読み取ろう・オカピの胃袋はいくつかな・水の東西・相手を動かす依頼状を書こう・聞き取りのレッスン	・絵や写真などの情報を説明する文章を書く。 ・目的や読者に応じて、わかりやすい説明になるように情報を整理する。 ・主張と根拠、具体と抽象、対比に着目することで、論理展開をとらえる。 ・具体例の働きや具体と抽象の関係をとらえ、筆者の主張を読み取る。
3学期	対話のレッスン・テーマを決めて話し合おう・意見文の基礎を学ぼう・反対意見を想定した意見文を書こう・自分の考えを深めながら読もう・何のために「働く」のか	・相手や場面に配慮した言葉遣いや表現の仕方を知る。 ・議論の広げ方や深め方、結論の出し方を話し合う。 ・反対意見を想定しつつ、自分の意見を説得力のある意見文にまとめる。 ・筆者の問題意識と主張を具体例に気をつけながら読み取る。